

大和三田会 会報

Keio University



No. 13

2020年12月

目次

1. 新年会	P. 2
2. 受勲 菊地弘会員 インタビュー	P. 17
3. 寄稿	
1) 川柳	P. 19
2) 小金井寮の同窓会	P. 21
4. 訃報	P. 22

大和三田会の皆様

会長 石塚 雅男

皆様お元気にお越しのことと思います。

2020年はコロナウィルスの世界的な感染拡大で東京オリンピックの延期、学校の一時閉鎖、外出自粛などこれまでに経験したことの無い大変な一年でした。大和三田会においても総会をはじめ各種行事の中止で全く活動する事ができませんでした。

このような状況ですが会報委員会の努力により例年通り大和三田会会報を作成し皆様のお手元にお届けする事が出来ました。新しい年にはコロナウィルス騒ぎも収まり皆様と共に例年通りの活動が出来るよう祈っております。また、ホームページを通して各種ご連絡、ご報告を行いますので会の運営にご協力頂きますようお願い致します。

1. 新年会

令和2年1月11日午後6時より、横浜うかい亭にて開催されました。

会員とご家族等、合わせて大人35名子ども4名が参加され、今年も太田善夫総務委員長（昭和60年法学部卒）が司会を務めました。

まずは集合写真を撮り、2019年に亡くなられた井上勝彦前会長、笹野淳太郎会員、上田利久会員への黙祷を捧げました。

河野和彦事業委員長（昭和44年法学部卒）による開会の辞のあと、井上勝彦前会長の奥様裕加夫人がご挨拶なさいました。そして、吉村満副会長（昭和48年法学部卒）の指揮のもと、石井一夫幹事（昭和49年文学部卒）のピアノ伴奏で、塾歌を斉唱して新年会らしい厳かな気分にしたところで、石塚雅男会長から、新年のご挨拶がなされました。

古木通夫幹事長（昭和44年経済学部卒）による親入会員の妹尾龍一氏（昭和46年法学部卒）の紹介に続いて、同伴者を紹介しました。

乾杯は吉田喜俊会員（昭和32年文学部卒）により執り行われ、甘利明顧問（昭和47年法学部卒）からの祝電が披露され、続いて食事を取りながらの懇親を行いました。

ひとしきり楽しい会話が弾んだあと、司会の采配のもと、全員が輪になってのプレゼント交換が行われました。そして、いよいよフィナーレで「丘の上」、「慶應賛歌」、「若き血」を斉唱しました。勿論吉村副会長指揮、石井幹事ピアノ伴奏でありました。

閉会の辞は菊地弘副幹事長が述べ、片山大次郎会員（平成22年商学部卒）のエールで締めました。



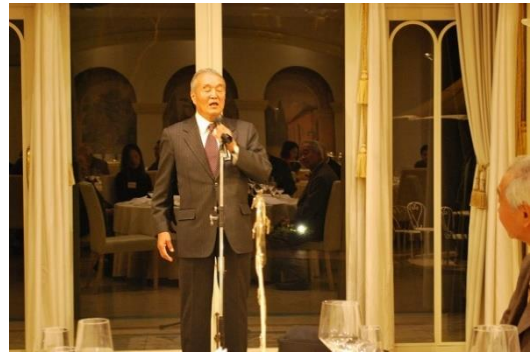
司会：太田善夫総務委員長



河野事業委員長による開会の辞

石塚会長のご挨拶：

皆さん明けましておめでとうございます。
昨年は井上前会長のご遺志を汲んで、当大和三田会はお茶の会、三田キャンパスツアー、慶早戦応援など活発な活動をして参りました。慶早戦では秋の六大学リーグ戦に優勝するというチャンスにも恵まれ、大変愉快的な観戦でありました。



今年も健康で、活発に交流して参りましょう。まずは皆様のご健康をお祈り申し上げます。

塾 歌 斉 唱



古木幹事長による新入会員・同伴者の紹介

恒例によって古木幹事長より、妹尾新会員が紹介されました。

妹尾新会員のご挨拶

アメリカで永く過ごしました。クラシック音楽を中心としてプロデューサーの仕事をしてきました。この会は大和三田会のHPで知りました。よろしくお願いします。



妹尾新会員を紹介する古木幹事長

古木幹事長より、同伴者 14 名（内こども 4 名）が紹介されました。高齢化が進む我が大和三田会に突如花が咲いたようでした。



音頭は一番の長老、 吉田先輩！

乾杯が終わって、いよいよ懇談。美味しいお料理が盛り沢山。











集合写真

プレゼント交換 みんなで輪になって、さあ始めましょう！





そして、応援歌の斉唱









エールは今年の福を呼びます。



閉会のご挨拶



2. 菊地弘会員「2020年秋の叙勲」インタビュー

片山武蔵（平成19年経済学部卒）

大和三田会会員の菊地弘様が、2020年秋の叙勲の栄に浴されました。

令和2年11月3日付けで発令された令和2年秋の叙勲に、旭日章及び瑞宝章を合わせて4、100名の方々が受章されました。大和三田会からは大和市議会議員として長年にわたり地方行政に貢献された、菊地弘（きくちひろし）さん（73）が旭日双光章を受章されました。



菊地 弘さん（右）



片山：まずは秋の叙勲おめでとうございます。

菊地：ありがとうございます。旭日双光章という事での受章で大変うれしく思います。

片山：叙勲ということにあまりなじみがないのですが、どのような功績でいただけるものなのでしょう。

菊地：市議会議員として4期16年間務め、その間議長として3年間、神奈川県市議会議長会会長として1年間の業績を踏まえ、地方自治功労として選出していただきました。

片山：生い立ちを教えてください。

菊地：昭和22年大和市に生まれました。林間小学校、大和中学、希望が丘高校、慶應大学卒業後、(株)西武百貨店に勤務しました。主に人事、総務、開発業務に携わり、全国規模での業務を経験してきました。

片山：議員を目指した理由やきっかけを教えてください。

菊地：西武百貨店の大リストラにより47歳にて退職することになりました。それ以降、(株)ヒューマンリンクを設立し、人材紹介業務に携わってきました。50歳を契機に地元の自治会活動に参加し、平成15年54歳の時に市議会議員に立候補し当選しました。

片山：議員として活動する中での印象深い出来事を教えてください

菊地：平成15年9月に議会で初めて一般質問で質問席に立った時は印象に残っています。平成27年に議長の際に芸術文化ホール(シリウス)のオープニングでのテープカットとホールの段上での挨拶も印象的です。

菊地さんは、大和三田会のメンバーとして、会の発足時より中心メンバーとしてご活躍されています。

片山：総会や新年会では、いつも楽しく懇親させていただいております。貴重なアドバイスをいただけたり相談に乗っていただける、多くのメンバーに恵まれています。

菊地：会の設立時は大和市内で慶應OBが約700名おられました。そのうち約130名の方々が参加され、盛況にスタートしました。現役の方のリタイヤなどもあり、近年は減少傾向になっております。例年6月の総会では、「塾歌」や「若き血」、「丘の上」を歌い学生時代を思い出しています。またゴルフ部会では早慶対抗戦を毎年5月におこない早稲田との親交を深めております

片山：人生のよき先輩として、我々、後輩になにかアドバイスをお願いします。

菊地：人生山あり谷ありです。挫折したときに一度立ち止まって10年先に自分が何をしたいのか、どのような貢献ができるのか考える機会を持つことも大切と思います。

片山：貴重なアドバイス、ありがとうございました。

慶應義塾長からのお祝い電報

この度は叙勲の栄に浴され、誠におめでとうございます。

心よりお祝い申し上げます

今後益々のご健勝と一層のご活躍をお祈り申し上げます。

慶應義塾長 長谷山彰

大和三田会からは、叙勲を祝し石塚会長より胡蝶蘭を贈呈いたしました。

3. 寄稿

1) 川柳

吉村 満（昭和48年法学部卒）

友人から届いた川柳を集めてみました。withコロナの生活の中、川柳でもお楽しみ下さい。

- ・日帰で 行ってみたいな 天国へ
- ・延命は 不要と書いて 医者通い
- ・三時間 待って病名 「加齢」です
- ・目覚ましの ベルはまだかと 起きて待つ
- ・起きたけど 寝るまで特に 用もなし
- ・改札を 通れずよく見りゃ 診察券
- ・誕生日 ロウソク吹いて 立ちくらみ
- ・万歩計 半分以上 捜し物
- ・この頃は 話も入れ歯 かみ合わず
- ・目には蚊を 耳にはセミを 飼っている
- ・留守電に 「ゆっくりしゃべれ」と どなる父
- ・いい夫婦 今じゃどうでも いい夫婦
- ・マイケルの 真似を発作と 間違われ
- ・名が出ない （あれ）（これ）（それ） で用を足す
- ・探し物 やっと探して 置き忘れ
- ・歳重ね もう食べられぬ 豆の数
- ・LED 使い切るまで ない寿命
- ・クラス会 食後は薬の 説明会
- ・立ち上がり 用事忘れて また座る
- ・無農薬 こだわりながら 薬漬け
- ・妖精と 呼ばれた妻が 妖怪に
- ・目薬を 差すのになぜか 口を開け
- ・少ないが 満額払う 散髪代
- ・景色より トイレが気になる 観光地
- ・厚化粧 笑う亭主は 薄毛症

- ・カード増え 暗証番号 裏に書き
- ・妻旅行 俺は入院 猫ホテル
- ・恋かなと 思っていたら 不整脈
- ・深刻は 情報漏れより 尿の漏れ
- ・へそくりの 場所を忘れて 妻に聞く
- ・これ大事 あれも大事と ゴミの部屋
- ・腰よりも 口につけたい 万歩計
- ・何回も 話したはずだが 「初耳だ」
- ・婆さんよ 犬への愛を 少しくれ
- ・「アーン」して、むかしラブラブ いま介護
- ・お辞儀して 共によろける クラス会
- ・メイドカフェ 冥土もカフェが あるんかえ
- ・お迎えは どこから来るのと 孫が聞く
- ・「ひさしぶり」聞くに聞けない 君の名は
- ・確かめる 昔愛情 今寝息
- ・ワシよりも 会話が弾む 妻と犬
- ・味がある 字とほめられた 手の震え
- ・「先寝るぞ」 「安らかに」と返す妻

2) 小金井寮の同窓会

新田義孝（昭和 43 年工学部卒）

武蔵小金井に工学部があったころ、木造二階建ての男子寮が中央線の線路の北側にありました。十二畳半の畳部屋六つにそれぞれ学年の異なる学生が三人、一部屋だけ十畳だったか八畳だったかに二人。武蔵小金井なのに、三田の学生が三分の二を占めていたように記憶しています。もちろん、三田の学生たちは殆ど学校には行かず、麻雀、酒盛り、庭でバレーボール、夜は小金井の街に繰り出すという生活。当然、午前中は寝ているのが多かった。

春と秋には女子大の寮とバス旅行、所謂‘合ハイ’。津田塾、東女、本女などが相手で、とくに津田塾大学の白梅寮が近かったので、彼女らにストームをかけられたことも。私の同学年の H 君は、三年生の秋、彼女の家から通学する始末。結局結婚してハッピーな人生を送っておられる。というのは、15 年ほど前から、隔年で小金井寮の卒業生たちの同窓会を銀座 BRB で行っており、H 君に一昨年卒業以来の再会できたのです。

工学部の私からすると、学校に行かない、勉強もしない、そういう輩は卒業すると肉体労働で食べていくのだから？と思ったこともありました。ところがどっこい、同窓会でみる先輩・同輩、後輩たちは皆さん社会でとても重要な地位を占めてきたのでした。

私が四年の時同部屋だった S 君は大手旅行社の専務を務めたし、同輩の M 君は京都の一流ホテルで支配人を務めていたとは、大変失礼ながらびっくり仰天でした。工学部卒の私なんぞは、それに比べると平凡な道のりを生きてきたのだと、その違いに気が付いた次第です。

同窓会で、何故小金井寮に入ったかが話題になりました。私は貧乏だったからやむなくという、つまらない理由でしたが、そうではない先輩達が多いのにびっくりしました。いや、彼らのしたたかさに驚きました。剣道をお金かけないで愉しむには、小金井寮に住むのが一番と判断したし、その判断は正しかったとか、公認会計士を狙って塾に進学し、もっともチープに資格をとるには小金井寮が選択肢の一つだったとかは、人生それぞれ剣道と会計士で貫いてきたひとたちだけに、重いものがありますね。

二年で入寮した私の部屋の四年生は N 氏。神経質で気が小さい私の面倒をよく見てくれた人でした。一度は千葉のご実家につれて行ってくれたのを今でも覚えています。国家公務員になった彼には、卒業以来一度も会っていません。もう一人の S 氏はクリスチャンでした。いつも机に向かって聖書を読んでいた彼が、年末の寮の呑み会で、後輩達に狙われた。「日本一の洗濯だー」と襲われるのを察知して一週間、教会で寝泊まりして、寮を遠ざけていました。彼にとっては寮とは野蛮な社会でしたが、彼は私よりもずっと経済的に恵まれていない様子でした。文学部を卒業後、神戸のキリスト教の大学に進学されたとの風の噂です。

一昨年、卒業以来の後輩が同窓会に出てこられました。高校で生徒会会長をやっていたという息の荒い若者一年生は、「先輩だからって、なぜ‘さん’づけで呼ばなければならないんですか！」と寮生全員が出席する‘会議’で爆弾発言。そこは慶應の品の良さ、懐の深さ。とくにそれに対して体罰を与えるなんてことはなかったです。その彼は、長野で有名な学園の理事長を務めているのには、正直びっくりしました。人生って‘深い’ですね。

同窓会の面白さは、あの若き日の青年が、どんな人生を送ってきたか、直接話が聞けることにあると、私は思っています。毎回、一人 10 分以上喋る。本当に面白い。今年は武漢ウィルスで流れました。次は来年か？はたまた再来年か？再開がたのしみです。

4. 訃報

昨年、今年お亡くなりになりました会員は以下の方々です。
心より冥福をお祈り致します。

2019年 井上勝彦会員（前会長）

2019年 上田利久会員

2019年 笹野淳太郎会員

2020年 中村敏生会員

大和三田会会員各位

大和三田会会長 石塚雅男

次期役員について

2020年度は役員改選の年にあたりますが、総会において新役員の承認を受けることができませんでした。そこで、過日、会長、副会長、幹事長が協議し、2020年度新役員案を作成しました。現役員による認証の手続きを行なった結果満場一致で認証されましたので、お知らせいたします。

2020年度大和三田会役員

	役職名	氏名	卒業年		委員会
1	名誉会長	太田 滋	S	23	
2	会長	石塚雅男	S	40	
3	副会長	菊地 弘	S	45	事業
4	副会長	吉村 満	S	48	会報
5	幹事長	古木通夫	S	44	総務
6	副幹事長	太田善夫	S	60	総務委員長
7	幹事	河野和彦	S	44	事業委員長
8	幹事	新田義孝	S	43	会報委員長
9	幹事	片山武蔵	H	19	会報
10	幹事	石井一夫	S	49	事業
11	会計	土橋 篤	S	50	総務
12	会計	伊藤祐介	H	12	会報
13	監事	竹下利夫	S	48	事業
14	監事	鈴木 博	S	50	事業
15	顧問	富沢篤紘	S	38	
16	顧問	甘利 明	S	47	



大和三田会 ホームページ

大和三田会では設立10周年記念事業の一つとして、ホームページを開設しました。新年会や総会の場で画面をご覧いただき、会員の皆様に便利にご利用いただけ、ひいては会員の増強に努めてまいります。

yamatomitakai.com または下記 QR コードで HP にアクセスできます。



ホームページ作成委員会

☆ 令和3年新年会のご案内

新型コロナウイルスのため、令和3年の新年会は中止となりました。夏の総会は状況を鑑みて開催を検討いたします。なお2021年度の年会費はゼロとし、昨年分を繰り越して使用させていただきます。